

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	よりあい処向山
事業所名	2390700041

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 小学校の作品展、トワエライトスクールなどとの交流がある。 近隣中学の職場体験の受け入れがある。区の地域交流の場へほぼ毎週出かけ、なじみの方や、地域の方との交流がある。更に、地域の他の介護事業所などとも関係が出来、交流を広げている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 民生委員、家族、いきいき支援センター、セラピスト、リハビリデイ管理者等の参加で、行事や活動、運営の報告、また毎回希望を取り、希望するテーマでの勉強会を開催している。 意見や要望の収集、テーマごとでの、検討など行い、運営に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） いきいき支援センター主催の認知症カフェへの参加、区の認知症専門部会主催の地域サロンへの参加がある。 区担当者とは、日常的に情報交換、連絡、報告、相談などして、連携交流がある。 市主催の研修会へは、該当の職員の研修出席がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 来訪時、運営会議出席時、行事参加時などに面談、意見要望の聞き取りを行いケアに反映している。 随時、電話、メールなどでの連絡を取っている。 「むいかいやま通信」を発行し毎月の予定表と共に送り、利用者の状況や運営の情報共有をしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	○	○	○	○	○	○	○	